

アルシノとコンドル (1982)

ALSINO Y EL CONDOR
ALSINO AND THE CONDOR

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 ニカラグア／メキシコ／キューバ／コスタリカ

色彩 Color

時間 83分

初公開日 1986/02/08

公開情報 国際シネマライブラリー

【解説】

中米の小国ニカラグア初の長編劇映画。79年、親米の独裁体制を打ち倒した民族解放戦争後、キューバ、メキシコ、コスタリカの映画人の全面的な協力を得、チリの亡命監督M・リッティンを監督に迎えて製作された。製作経緯からだとは大衆向きのプロパガンダ映画と受け取られかねないが、決してそのようなものではない。

コンドルのように大空を翔びたいと夢見ている少年アルシノの住む山村でも、アメリカに支援された政府軍と反政府ゲリラの戦いは続いていた。映画は少年とその家族、年上の友達の少女を中心に、民族独立のため戦う民衆やゲリラの姿が描かれ、その中で少年アルシノの夢や大人への自立といったものが語られる。アルシノの夢は“自由”という作品のテーマであり、民族の自立への歩みというダブル・イメージで語られ、一見平和で美しい自然と政府軍の激しい攻撃など、現実の厳しい姿を巧みに織り交ぜて描いている。82年アカデミー外国語映画賞にノミネートされ、83年モスクワ国際映画祭では金賞を受賞。

【クレジット】

監督	ミゲル・リッティン	Miguel Littin
脚本	ミゲル・リッティン	Miguel Littin
	イジドラ・アギッレ	
	トマス・トゥレント	
撮影	ホルヘ・エレロ	Jorge Herrero
	パブロ・マルティネス	Pablo Martinez
音楽	レオ・プロウエル	
出演	アラン・エスキヴェル	
	カルメン・ブンステル	
	マルタ・ロレナ・ペレス	
	ディーン・ストックウエル	Dean Stockwell